



## 活動報告

### ●北陸新幹線（敦賀・大阪間）建設促進 総決起大会、合同中央要請

#### ●総決起大会

【日時】11月14日(木) 11:45-12:45

【場所】ザ・キャピトルホテル東急（東京都）

【参加】約320名

関西広域連合、京都府、大阪府、関西経済連合会は、北陸新幹線の建設促進総決起大会を開催した（北経連参加の北陸新幹線建設促進同盟会が協賛）。沿線13府県の自治体や議会、経済団体が参加し、年内に詳細な駅位置・ルートを決定し、2025年度中の認可・着工に向け、新規着工に必要な予算の確保、施工上の諸問題の解決等を政府・与党に要望することを決議した。

北経連の金井会長は北陸経済界を代表して挨拶し、「金沢・敦賀間の開業により沿線各駅の賑わいが続いており、改めて新幹線効果の大きさを感じた。敦賀・新大阪間については経済波及効果や国土強靱化の観点から多くの役割が期待されており、来年度中の正式着工に向け、関西の皆様と緊密に連携していきたい」と話した。

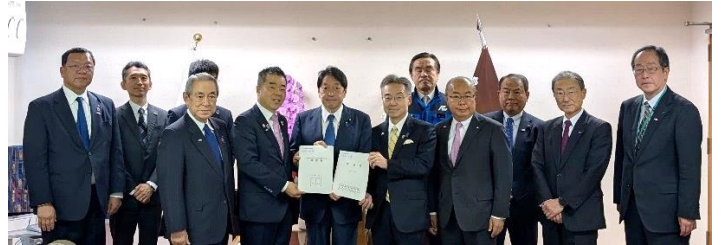
#### ●合同中央要請

大会終了後、関西広域連合、関西経済連合会、北陸新幹線建設促進同盟会、北陸経済連合会等の関係7団体は合同で、決議内容等について関係各所への要請活動を行った。

<要請先>

- ・自民党 小野寺五典 政務調査会長（写真）
- ・PT 関係 西田昌司 与党敦賀・新大阪間整備委員会委員長、稲田朋美 自民党整備新幹線等鉄道調査会会長

- ・公明党 赤羽一嘉 副代表、  
中川宏昌 北陸信越方面本部長
- ・総務省 村上誠一郎 総務大臣
- ・国交省 水嶋智 国土交通審議官



（担当：落合）

### ●経団連との第51回北陸地方経済懇談会

【日時】11月20日(水)

【場所】のと楽(和倉温泉)、ホテル日航金沢

【参加】123名（会場100名、オンライン23名）

【テーマ】能登地域の創造的な復興に向けて

今年度の懇談会は、能登地域の創造的な復興に向け、今後取り組むべき施策の方向性や課題等について経団連と北経連が意見交換するとともに、復興に向けて北経連会員と意思を共有すべく、被災地である和倉温泉で開催した。

懇談会では、茶谷七尾市長からの復旧・復興に関する講演後、北経連が6月に公表した「能登半島地震からの産業復興・再生ビジョン」で掲げた3本柱

- ①資源の価値化による稼ぐ観光地「能登」の実現
- ②高付加価値産業が育つ「能登」の実現
- ③脱炭素を起点とした新しい「能登」の実現

に関して、北経連の取り組みを紹介し、経団連からそれぞれ建設的なコメントをいただいた。

懇談会に先立ち、本年4月に続いて、経団連役員と金井会長は輪島市内、和倉温泉を視察した。

輪島市内では、坂口輪島市長から被災当時の様子や解体作業が進む朝市通りの工事進捗状況について説明があり、輪島漆芸美術館で輪島塗の大型地球儀や輪島塗仮設工房で再開した制作活動を視察した。

また、和倉温泉では、旅館「あえの風」を視察し、被災当時の宿泊客の安全確保や帰宅支援に関して、七尾市からは海側に立つ旅館の修繕と並行した護岸復旧工事計画について説明を受けた。



懇談会後の共同記者会見で、金井会長は「地震・豪雨の二重災害の状況下でやるべきことが多い中、輪島朝市通りの公費解体が進み、和倉温泉の護岸復旧工事の方向性が明らかになるなど、復興に向けた歩みが見えてきている。当会としても能登復興に向けて引き続きしっかり取り組む」と述べた。

また、十倉会長は「能登人の優しさ、自然景観の美しさ、伝統工芸の素晴らしさなど、能登の強みを活かした復興に期待している」と話した。



(担当：鳥山)

## ●北陸環境共生会議「つるが環境フェア Cool CHOISE 2024」出展

【日時】11月23日(土)

【場所】きらめきみなと館(敦賀市)

北陸三県と北経連で構成する北陸環境共生会議(協力：北陸電力株)は、再生可能エネルギーをテーマに「つるが環境フェア」に出展し、小中学生を対象に「楽しくECO!地球にやさしい電気をつくらう!」と題した体験教室を開催した。

北陸のカーボンニュートラル実現に向けた活動の一環。

多くの親子連れと共に、手回し発電のライトの組立てやクイズを



通して、地球温暖化防止のための行動様式について考えた。

(担当：宮下、森岡)

## ●会員懇談会(富山)

【日時】11月25日(月)14:30-18:00

【場所】富山電気ビルディング(オンライン併催)

【参加】72名(会場55名、オンライン17名)

【テーマ】カーボンニュートラル(CN)



冒頭挨拶で、金井会長は、「温室効果ガス削減は喫緊の課題。2050年までのCN達成に向け、世界各国が協力し、産業界と消費者が一体となって省エネや再エネ導入促進、新技術の活用に努めていきたい」と述べた。

サーキュラーエコノミーの専門家、安居昭博氏は「欧州サーキュラーエコノミーに探るビジネスモデルと都市構造」と題して講演。使用後の製品や資材を回収・再利用するビジネスモデル、修理しやすい製品デザインなど、企業の実践事例を多数紹介した。

三菱重工業株の森原雅幸カーボンニュートラル推進室室長は「工場脱炭素を推進する戦略と実践」を題して講演。CN実現のため同社が取り組む技術開発や設備ごとの徹底した省エネ等を紹介した。

閉会挨拶では、庵副会長が「新たなビジネスのアイデアや気付きが数多く得られた。本講演を契機に北陸地域のCN実現に向けた仲間作りを進めることが重要だ」と呼び掛けた。

(担当：浅井)



## ●社会基盤委員会現地視察会

【日時】11月27日(水) 9:30-15:30

【場所】伏木富山港、富山貨物駅

【参加】19名

モーダルシフト推進や、物流の2024年問題の解決策を学ぶ機会として、物流現場の視察会を開催した。

### ① 伏木富山港

伏木海陸運送(株) 細川常務の挨拶後、国際物流ターミナルのコンテナヤードや同社倉庫での荷役作業、北陸で初めて導入された水素フォークリフト(写真中央)等の説明を受けた。その後、富山県営の渡船に乗船し、港内も視察した。

### ② 富山貨物駅

日本貨物鉄道(株)金沢支店 藤嶋支店長の挨拶、貨物鉄道の仕組み・物流事情等の説明後、IDタグで管理された効率的なコンテナ積卸等を視察した。参加者からは、空荷の取扱いや、鋼材の運搬について質問があった。



(担当：浅井、澤田)

## 今後の行事予定

## ◆新たな価値創出オンライン講演会

「スギノマシン流のDX取組による競争力強化」

スギノマシン社(富山県滑川市)がDXによって、生産性向上や経営改革に成功した事例を紹介します。

【日時】12月3日(火) 14:00-15:00

【形式】オンライン(Microsoft Teams)

【講師】(株)スギノマシン 執行役員 RI 事業部長  
博士(工学) 大西武夫 氏

(担当：坂井、松木)

## ◆第2回 海外現地情勢報告セミナー

～中国特集～

【日時】12月16日(月) 16:15-17:30 (予定)

※同日の第1回国際委員会終了後に開催

【場所】ホテル金沢(オンライン併催)

【講師】(一社)日中投資促進機構

代表理事・事務局長 岡 豊樹 氏

【演題】中国の社会構造変化を見据えた事業再構築

～北陸地域の中国現地法人の課題から～

【申込】12月11日(水)まで

<https://forms.office.com/r/3fAb0GZLjy>

## ◆委員会(全てオンライン併催)

### ●新たな価値創出委員会・講演会

【日時】12月3日(火) 12:00-15:00

【場所】ANA クランプラザホテル金沢

### ●観光委員会

【日時】12月5日(木) 12:00-14:00

【場所】金沢ニューグランドホテル

### ●社会基盤委員会

【日時】12月9日(月) 12:00-14:00

【場所】ホテル金沢

### ●総合対策委員会

【日時】12月13日(金) 12:00-14:00

【場所】ホテル日航金沢

### ●国際委員会

【日時】12月16日(月) 15:00-16:00

【場所】ホテル金沢





## ◆【参加募集】北陸産学技術交流会(見学会) NITEが取り組む イノベーション支援等の紹介と施設見学

(独)製品評価技術基盤機構(NITE)の取組み※を紹介し、製品の事故調査設備等の施設を見学します。  
※技術・サービスが社会や市場で適切に評価される仕組み(評価制度)の構築や運営を担う人材育成、保有するデータ、試験設備を用いた製品開発の課題解決や社会実装

【日時】2025年1月20日(月)14:00-16:15

【場所】NITE 北陸支所(金沢駅西合同庁舎7階)

【対象】製造業に限らず、製品の安全性、品質、標準化(製品価値を評価するものさし)に関心のある方(どなたでも参加可)

関係部署の実務者の方へご案内ください。

(1団体から複数名の参加も可能です。)

【定員】20名[先着順]

【主催】NITE 北陸支所・北経連

【申込】1月8日(水)まで下記 URL

または右の QR コードにて申込



【詳細】<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/cf5d60fbdcc9895b77f0fe109e987ec0.pdf>

(担当:松木、坂井)

## ◆ 新春経済懇談会

【日時】2025年1月27日(月)15:00-17:20

【場所】ANA クラウンプラザホテル金沢

【内容】日本銀行 大川金沢支店長による講演等

【対象】全会員 オンライン併催 (担当:鳥山)

## ◆【参加募集】北陸産学技術交流会(情報交換) 福井工業大学「生成AIで拓く北陸の未来～観光・ビジネスと安心安全～」

観光、ビジネス、医療、偽情報対策の課題解決に向け、福井工業大学の生成AIを活用した取り組み

を紹介。各分野での生成AIの役割と新たな価値創出の可能性について、情報交換します。

【日時】2025年1月29日(水)12:00-14:15

(昼食付)

【場所】福井工業大学 福井キャンパス6号館1階

【対象】企業のシステム担当者や経営者等

どなたでもご参加いただけます

関係部署の実務者の方へご案内ください。

(1団体から複数名の参加も可能です。)

【定員】20名[先着順]

【主催】福井工業大学・北経連

【申込】1月15日(水)まで下記 URL

または右の QR コードにて申込



【詳細】<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/107794db77eae2eff8a485c482a4049.pdf>

(担当:松木、坂井)

## ◆ 会員懇談会 (福井)

【日時】2025年2月4日(火)14:30-18:00

【場所】ホテルフジタ福井(ザ・グランユアーズフクイ)

【テーマ】ダイバーシティ&インクルージョン

【対象】全会員 オンライン併催 (担当:浅井)

## お知らせ

## ■カーボンニュートラルBASE 北陸

### 【参加募集】マッチングイベント

【日時】2025年1月23日(木)13:30-16:00

【場所】富山県民会館(オンライン併催)

【内容】CNに関する商品・サービスを有する企業のプレゼン、先進企業による事例紹介

<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/2033.html>

【申込】1月17日(金)までに下の URL から申込

<https://forms.office.com/r/Rusbax0sP3?origin=lprLink>



【問合せ】北陸環境共生会議事務局

Mail : [miyashita@hokkeiren.gr.jp](mailto:miyashita@hokkeiren.gr.jp)

TEL : 076-282-9530 (担当 : 宮下)

## ■北陸産業活性化センターからのお知らせ 第3回フェムテック産業振興研究会 「若年女性の健康課題の見える化と対策」

北陸地域におけるフェムテック産業の振興により、女性が活躍しやすく、明るく希望に満ちた社会(働く・学ぶ・住む)の実現を目指し、講演会とパネルディスカッションを開催します。北経連後援。

【日時】12月13日(金) 13:30-15:30

【形式】オンライン

【内容】<https://www.hiac.or.jp/event/1854/>

●「キャズムを超えるフェムテック—保健室BOXから始まる未来のヘルスケア」

Fermata(株) 代表取締役 CEO 杉本亜美奈 氏

●「教育現場である大学において、フェムテックはどのような役割を果たすか」

金沢大学総務部人事労務課ダイバーシティ推進

担当専門業務職員 菊澤彩子 氏

金沢大学 融合学域先導学類4年、

ユースの保健室代表 小田波優矢 氏

●パネルディスカッション

「若い女性の未来の健康をデザインするために今できること～学域におけるフェムテックの可能性」

【申込】12月10日(火)までに

右のQRコードにて申込



【問合せ】北陸産業活性化センター

TEL: 076-264-3001 (担当 : 宮西)

## ■北陸未来共創フォーラム グリーンイノベーション分科会 グリーンエネルギーWG 第3回講演会・交流会 「北陸地域のグリーンエネルギー分野の最先端・社会実装に向けて」

【日時】12月18日(水) 14:00-17:05

【場所】IT ビジネスプラザ武蔵(オンライン併催)

【内容】14:00-16:10 講演、16:10-17:05 交流会

- ・発光と発電の機能を持つ有機光デバイスの進展
- ・長寿命ペロブスカイト太陽電池の実現
- ・近赤外光エネルギー変換に向けた材料開発
- ・捨てる廃熱から電力を得る熱電変換技術を用いた環境発電の展開
- ・振動発電の活用事例と社会実装に向けた活動

【対象】グリーンエネルギー分野に関心のある企業の方等、どなたでも参加可

【詳細・申込】<https://hokuriku-mirai.jp/news/detail/95>

【問合せ】金沢大学 先端科学・社会共創推進機構  
グリーンイノベーション分科会担当 北

Mail : [kita-s@staff.kanazawa-u.ac.jp](mailto:kita-s@staff.kanazawa-u.ac.jp)

TEL : 076-264-6101

(担当 : 坂井、松木)

## ■福井県立大学地域経済研究所 2024年度第5回地域経済研究フォーラム×第19回中部社研時事フォーラム 「高速交通による大交流時代と福井・中部の課題—北陸新幹線と中部縦貫道の影響をさぐる」

【日時】12月19日(木) 13:30-17:00

【場所】福井駅西口ハピリンホール(オンライン併催)

【内容】<https://www.criser.jp/seminar/>

- 「中部地域が考える〈大交流時代〉とその課題」  
中部圏社会経済研究所 代表理事 宮本文武 氏
- 「北陸新幹線敦賀開業のインパクト—開業効果から新幹線効果に向けて」  
富山国際大学 現代社会学部観光専攻 准教授 大谷友男 氏
- 「北陸新幹線開業による福井の企業活動の変化と課題」  
福井県立大学地域経済研究所 所長・教授 東京大学 名誉教授 松原宏 氏  
福井県立大学産学官連携コーディネーター 原田大暉 氏
- パネルディスカッション コーディネーター : 松原宏 氏



越前市長 山田賢一 氏

(一社)中央日本総合観光機構

常務理事事務局長 寺澤大介 氏

北陸経済連合会 常務理事・事務局長 牧野正広

富山国際大学 大谷友男 氏

中部圏社会経済研究所 宮本文武 氏

【主催】福井県立大学地域経済研究所、(公財)中部圏社会経済研究所(北経連後援)

【申込】12月16日(月)までウェブ申込

【問合せ】中部圏社会経済研究所 松田

TEL: 052-212-8790、Mail: [criser@criser.jp](mailto:criser@criser.jp)

(担当: 松木)

## ■福井工業大学 AI&IoT センターからのお知らせ AI&IoT コンソーシアムシンポジウム 「生成 AI で拓く北陸の未来～観光振興と 地域住民の安心安全を創造する～」

【日時】2025年1月29日(水) 14:45-17:45

【場所】福井工業大学 2-801 教室

【内容】講演、パネルディスカッション

- 「生成 AI の社会的インパクト: 産業と公共政策の交差点」東京科学大学 環境・社会理工学院 特定教授 八尋俊英 氏

- AI & IoT コンソーシアム成果報告

福井工業大学 AI & IoT センター長 芥子育雄 氏

- 「がん患者の生活の質向上の取り組みと医療 AI への期待」福井県済生会病院

副院長・外科部長 宗本義則 氏

- 「北陸・福井県の観光振興の取り組み」福井県観光連盟観光地域づくりマネージャー 佐竹正範 氏

【詳細】[https://www.fukui-ut.ac.jp/news/education/ai\\_iot/entry-11083.html](https://www.fukui-ut.ac.jp/news/education/ai_iot/entry-11083.html)

【参加費】無料(懇親会参加費 1000 円)

【申込】<https://forms.office.com/r/ExuJ25Q0tK>

【問合せ】福井工業大学社会連携推進課

(AI & IoT コンソーシアム事務局)

TEL: 0776-29-2661、Mail: [ai-iot@fukui-ut.ac.jp](mailto:ai-iot@fukui-ut.ac.jp)

(担当: 坂井、松木)

## ■国土交通省北陸地方整備局からのお知らせ 大雪予測時 不要不急の外出はお控え下さい

大雪時はスタック車両等による車両滞留が発生する恐れがあります。冬用タイヤの早期装着、タイヤチェーンの携行等冬道に備え、お出かけ前には最新の気象情報・道路情報を確認してください。

【国道の道路情報】おしえて! 雪ナビ

<https://www.hrr.mlit.go.jp/hokugi/yukinavi/>

(担当: 日野)

## ■中日本高速道路(株)からのお知らせ 大雪予測時の高速道路情報をお届けします

間もなく本格的な降雪シーズンを迎えます。大雪予測時の予防的通行止め、高速道路に並行する国道との同時通行止め等、高速道路情報をメール等で直接お届けします。

ぜひ受信登録いただき、荷主企業様の運行計画の見直しや取引先へのご配慮等にお役立てください。また、大雪時の交通量の総量抑制が必要不可欠ですので、皆さまのご協力をお願い申し上げます。

【詳細】<https://www.c-nexco.co.jp/topics/1903.html>

(担当: 日野)

以上